

フィリピン国

農業

フィリピン国台風被災地における台風に強い 浮沈式養殖技術の普及・実証事業 日東製網株式会社

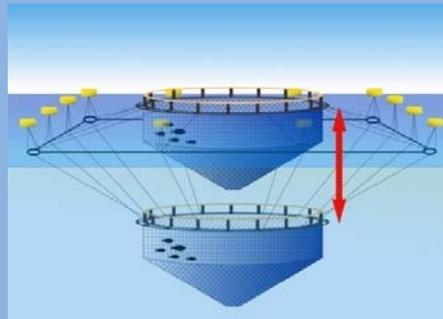
フィリピン国の開発ニーズ

- 台風ヨランダは養殖業に多大な被害を及ぼした。地域産業の復興と沿岸漁民の生計手段の確保のために台風等の災害に強い養殖技術の導入が求められている。

普及・実証事業の内容

- 台風に強い浮沈式生簀および係留システムを導入する。本技術により、台風時に生簀を海中に沈降させて波浪による養殖魚の被害を回避することが可能になる。
- 被災地域の3漁場(ギワン、サンフワン、ビラバ)において実証し、技術指導およびセミナーを開催することで普及を促進する。

中小企業の技術・製品



台風に強い浮沈式生簀および係留システム

- ー浮沈式生簀
 - ・汎用品かつ耐久性の高い高密度ポリエチレンパイプを使用
 - ・直径10mの円形生簀
 - ・パイプ内の空気と水の置換によって浮上/沈下
- ー係留システム
 - ・ロープとフロートを使用した格子状の係留システム「側張」を設置

フィリピン国側に見込まれる成果

- 台風ヨランダで被害を受けた養殖漁家の生計回復・改善
- 台風が多く、リスクが高い地域でも養殖が可能になる

日本企業側の成果

現状

- 国内では販売しているが、国外での当技術の妥当性、有効性、持続性を実証する上で適切な漁場を模索中

今後

- 様々な魚種・自然環境・社会組織で実証・検証し、普及させる。
- 現地の資材会社と協力し、ビジネス展開を進める。

分野別アイコン例

